

# TPDS NEWS



※ TPDS = Tokyo Plastic Dental Society = (一社) 東京形成歯科研究会

**Vol.80**

配信日：2024年10月18日

配信元：(一社) 東京形成歯科研究会 事務局

## 須坂新聞 記事紹介

### “ 金色に光り輝く、夏のキノコ ”

相談役・理事 北村 豊 先生

当会の相談役・理事 北村豊先生からご提供いただいた記事をご紹介します。

記事の内容につきましては、別紙<sup>\*</sup>(Emailの場合:別添)(Faxの場合:本状含め2枚目)の通りでございます。

※ 別紙 出展元: 須坂新聞 2024年(令和6年)9月21日 発行

#### 事務局より

会員の先生方から情報提供いただければ、その都度、施設長に相談して、「TPDS NEWS」にて配信させていただきます(施設長より)。従来は、歯科・医科に関する内容を配信しておりましたが、北村先生のご指導もあり、「TPDS NEWS」を会員・関係各位の交流の場(ツール)として活用していただくことを目的に、配信する内容(企画)の幅を拡大することと致しました。お気軽に「TPDS NEWS」の材料(ネタ)を事務局まで(下記)ご提供いただけると幸いです。ご検討の程、何卒宜しく願い申し上げます。※反社会的内容等の場合は、配信を断念する場合もございます。予めご了承ください。

〒114-0002 東京都北区王子 2-26-2 ウェルネスオクデラビルズ 3F

一般社団法人東京形成歯科研究会 事務局

Email: okudera@carrot.ocn.ne.jp

TEL:03-3919-5111/FAX:03-3919-5114

# 金色に光り輝く、夏のキノコ

以前テレビのローカル番組で放送された東筑摩郡筑北村の岩山を切り開いた巨大な切り通しが見たくなり、7月に出かけました。

自然が大好きな私は、目的を達成した後、その付近の林を歩いてみました。



小躍りして帰宅した

私は種類を調べたため、図鑑やインターネットを利用して検索しましたが、素人の私には答えにたどり着けませんでした。

そこで、はたと気付いたのが、専門家に鑑定してもらおうという一番確実な方法です。キノコ、長野県、専門家

の3つのキーワードからイメージするものは、今や海外でも良く知られるようになってきたホクトシカない！

早速知りたい強い好奇心に後押しされて、私はホクトシカのご総合研究所に直接電話をし、大内謙二開発研究部部長から知りたい、いろいろな情報を直に

得ることができました。

世界三大キノコに挙げられるのはトリュフ、マツタケ、イタリアンで重宝される美味なキノコのボルチーニ

だそうです。そのボルチーニの近縁種で日本名ではヤマドリタケモドキと言われているキノコが、金色に輝くこのキノコの子実体であったのです。

大内部長からは、子実体となったいわゆるキノコは環境によって形態、色などもさまざまに変化することを教えていただき、私の見つけた金色のキノコも例外ではなく、地上に出たから少し時間がたつたため本来の子実体の傘の表面の湿度が失われ、少し乾燥したことでにより色調も変化したのであるとの結論でした。

金属の場合、その光沢は金属内部の自由電子と外部から入射した光子との相互作用によって発生します。

しかし、このキノコはもちろん残念ながら金属などで覆われていないのに、金属色に見えたのは、タマムシや南米などにすむモルフ

オチヨウの美しい金属様光沢が波長よりも微細な繰り返し構造(鱗粉や凹凸の整然とした配列)に光が反射・干渉してつくられるもので「構造色」と呼ばれます。このキノコの金属色も構造色によるものと推測されます。

「構造色で見ている色は素材本来の色ではない」のですが、ヒトは簡単にだまされるおかげで、自然の不思議な美しさに感動を覚えるのだから、時には「だまされるのもいいもの」であると思われ

しかし、今回ヤマドリタケモドキから見せてもらった自然の不思議さ、そしてその美しさの金色は私に感動を呼び起こしてくれましたが、今、ちまたで流行している電話やSNSでの特殊詐欺は、やる側はもちろんですが、被害者側にも絵に描いた餅のように巧みな話術やニセ情報によって金色の「構造色」が見えてくるのかも

れません。くわばらくわばら(桑原桑原)もとは雷を避けるためのまじない)。あっ！もしかして読者の中に「桑原さん」がおられたら失礼しました。

ホクトの大内部長は

25年以上も日本に自生する「ヤマドリタケ」や「ヤマドリタケモドキ」のボルチーニの近縁種の研究をされて、既に人工栽培にも成功されているそうです。この「生の状態で炒めても大変おいしく、乾燥してパウダーにするとうまみが大変強くなる」という和製ボルチーニが長野県の市場にも早く出まわること

を私は指をくわえて我慢強く待ち望みたいです。  
信州口腔外科インプラントセンター所長 (小布施町林)



筑北村で自生していたヤマドリタケモドキ。世界三大キノコの一つ、ボルチーニの近縁種＝北村さん撮影